

日本学生支援機構

令和6年度博士前期課程（または修士課程）進学予定者の 特に優れた業績による返還免除内定制度 申請案内

1. 概要

日本学生支援機構奨学金の第一種貸与奨学金には、大学院在学中（貸与期間中）に特に優れた業績を挙げたと認められる学生に対して、貸与金の全額または半額を免除する「特に優れた業績による返還免除」制度があります。本制度は、大学院進学前に申請し、入学後すぐに返還免除の内定を受けることができる制度です。

詳細については、日本学生支援機構の Web サイト〔[\(修士課程及び専門職学位課程\) 返還免除内定制度](#) | [JASSO](#)〕を確認してください。

2. 対象者

令和6年度に博士前期課程（または修士課程）へ進学し(※1)、第一種奨学金の貸与を受ける予定の学生等(※2)のうち、次の①～③のいずれも満たす人。

- ① 学部において修学支援新制度（給付奨学金）を利用していること、(※3)または住民税非課税世帯（本人及び生計維持者の市町村民税所得割額が0円）であること。
- ② 特定分野（「科学技術イノベーション創出に寄与する分野（情報・AI、量子、マテリアル等）」または「大学の強みや地域の強み等を生かした分野」）へ進学を希望していること。(※4)
- ③ 将来、上記②に記載の特定分野における研究能力または高度の専門性を要する職業等に必要な能力を備えて活動することができるものと認められること。

(※1) 大学院入試の合格発表前に申請できますが、不合格者は選考対象から除外します。

(※2) 本学以外の大学に在籍している学部生、既に学部を卒業している人も対象です。

(※3) 申請時点で家計基準に基づく支援区分の見直しにより奨学生の身分が「停止中」の場合は、申請できません。ただし、自己都合や資産理由による「停止中」の場合は、申請できます。

(※4) 本学の全ての研究科が該当します。

3. 申請方法

次の流れに沿って申請してください。

(1) 書類の提出

〈提出期間〉令和6年1月9日（火）～1月29日（月）大学必着

必要書類をいずれかの方法で提出してください。

郵送	窓口 (金沢八景・鶴見・舞岡キャンパスのみ)
<p>(宛先) 〒236-0027 神奈川県横浜市金沢区瀬戸 22-2 横浜市立大学 学生支援課 学生担当</p> <p>* 封筒に「修士課程内定制度 申請書類在中」と朱書きしてください。</p> <p>* 書類の到着連絡は行いません。レターパックや特定記録郵便等の記録が残る方法で郵送してください。</p> <p>* 教員や守衛室に預ける等の行為をした場合、申請を無効とします。</p>	<p>令和6年1月22日（月）、23日（火） 11:00～15:00</p> <p>* 学生証を持参のうえ、必ず本人が提出してください。</p> <p>* 不足書類があった場合は受付けません。</p> <p>* 上記の期間・時間以外は、郵送で提出してください。</p>

〈不備連絡について〉

申請書類に不備があった場合は**2月2日(金)までに、申請確認書に記載されたメールアドレスあてに連絡します**。メールをこまめに確認してください。指定した期限までに不備が解消されないと、申請を無効とする場合があります。

(2) スカラネットへの入力

〈入力期限〉 令和6年2月11日(日) 23:59まで

大学で書類を受付後、7日以内に申請確認書に記載されたメールアドレスあてに識別番号(ユーザーID・パスワード)をお知らせします。スカラネット入力下書き用紙(この案内の4、5ページ)を用意し、期限までに入力してください。

*期限までにスカラネットへの入力を行わなかった場合、申請は無効とします。システムの都合上、期限を過ぎても入力できますが、選考対象からは除外します。

4. 必要書類

	必要書類	注意事項等
A	申請確認書	下記大学 Web サイトからダウンロードし、必要事項を入力して作成してください。 https://www.yokohama-cu.ac.jp/students/scholarship/master_naiteikouhosya.html
B	申請者本人及び生計維持者の 令和5年度 所得・課税証明書	所得金額、課税額、控除が記載された、省略のない証明書(全項目証明)を入手してください。 所得がない場合であっても、非課税証明書等の名称で発行されます。必ず提出してください。 *申請確認書の「生計維持者」で選択した人数の証明書を提出してください。 「父母2名」を選択した場合 ⇒ 本人及び父母の3名分 「ひとり親世帯」を選択した場合 ⇒ 本人及び父または母の2名分 「本人または父母以外」を選択した場合 ⇒ 事前に学生担当まで相談してください。
C	指導教員の推薦書 【作成例あり・様式自由】	作成例(Word形式)を参照、または利用して作成してください。指導教員名は、 必ず教員が直筆で署名 してください。 *作成例は下記大学 Web サイトからダウンロードできます。 https://www.yokohama-cu.ac.jp/students/scholarship/master_naiteikouhosya.html
D	卒業論文要旨【様式自由】	A4サイズで1枚以上 *卒業要件に卒業論文がない場合は、その旨を指導教員の推薦書に記載してもらってください。

	必要書類	注意事項等
E	研究計画書【様式自由】	A4サイズで1枚以上
F	GPAが記載された成績証明書	<p>取得可能な最新の成績証明書を提出してください。</p> <p>【本学在学生の方】</p> <p>証明書発行機ではなく、各キャンパスの学務窓口（金沢八景キャンパスは教務担当）に依頼してください。</p> <p>*発行まで1週間程度かかる場合があります。</p> <p>【学外の方】</p> <p>在学している（していた）大学に相談してください。</p> <p>*すでに学部を卒業している人も成績証明書を要提出</p>

5. 申請後の流れ

□令和6年4月

大学院入学後、大学で募集する**大学院在学採用で第一種奨学金の申請**を必ず行ってください。

*本制度に申請したことで自動的に**第一種奨学金に申請したことにはなりません。**

*第一種奨学金の申請をしなかった場合は、内定者としての効力を失います。

□令和6年7月頃

大学から自宅住所あてに結果通知を送付します。

□令和7年3月～4月頃

内定者は2年生以上への進級時に、大学院で内定者としてふさわしい成績を修めているか確認します。

学業成績不振等により、内定を取り消される場合があります。

□奨学金の貸与が終了する月が属する年度の12月頃

内定者として決定された場合も、貸与終了時には「特に優れた業績による返還免除」の申請が必要です。

申請は、奨学金の貸与が終了する月が属する年度に行う必要があります。大学院を修了する年度とは限りません。申請の詳細は、例年12月頃、大学Webサイトに掲載します。

【問合せ先】 横浜市立大学 金沢八景キャンパス 学生支援課 学生担当

E-mail : shougaku@yokohama-cu.ac.jp TEL : 045-787-2037

窓口 : 8時45分～17時（土日祝日を除く）*授業期間外は15時まで

12月28日～1月3日は年末年始休業です。余裕を持って問い合わせてください。

令和6年度進学予定者に係る特に優れた業績による返還免除内定制度 スカラネット入力下書き用紙 (修士課程及び専門職学位課程用)

- ・進学予定先大学院が指定する申請期間内に申請してください。
 - ・この下書き用紙に記入し、間違いがないことを確認したうえで、以下のURLから日本学生支援機構のスカラネット用ホームページにアクセスして入力してください。
 - ・入力内容を確認し送信した後、申込完了画面で受付番号(在学採用申込みや進学届提出、問い合わせなどの際に必要となります)と入力した内容が表示されます。画面を印刷するなどして保管してください。
- ※送信した後に内容を訂正することはできません。


スカラネット用ホームページ

URL : <https://www.sas.jasso.go.jp/>

受付時間 : 8:00~25:00 (最終締切日は8:00~24:00)

※受付時間を過ぎると画面が強制終了しますので、余裕をもって入力してください。

※入力中に1つの画面で30分を過ぎると自動的にタイムアウトとなり、最初からやり直しとなりますのでご注意ください。



受付番号メモ欄 こちらに受付番号をメモして保管してください。

										-	G	M	N	-									
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--

返還免除内定制度申込用ログイン

進学予定大学院から配付される識別番号 (ユーザIDとパスワード) を入力して、下の「ログイン」ボタンを押してください。

(注) パスワード入力の際は全角・半角、大文字・小文字の区別をします。

ユーザID

パスワード

・認証に3度失敗すると、「閉じる」ボタンを押して画面を閉じ、最初からやり直す必要があります。

誓約

入力上の注意：数字及び英字は半角、カタカナは全角で入力してください。

A-誓約欄

日本学生支援機構理事長 殿

返還免除の内定候補者への申請にあたり、正しく記入することを誓約します。

なお、当該課程において返還免除の内定を受けた後、奨学金の貸与開始後、貸与期間が終了する年度に返還免除候補者としての推薦を受けるまでの期間中に、貴機構が定める「廃止」、「停止」又は「警告」に該当するとき、修業年限内で課程を修了(学位を取得)できなくなったとき、文部科学省令第36条第1号～第10号で定める各業績について、十分な成果を挙げる見込みがなくなったと認められたとき、又は、貸与期間終了時における業績優秀者返還免除の申請をしなかったときは、返還免除の内定が取り消されることに同意します。

誓約日

令和 年 月 日

誓約日はスカラネット入力日としてください。

氏名 (全角漢字)

姓 (5文字以内) 名 (5文字以内)

・外字は使用しないでください。
(例) 吉→吉、高→高

氏名 (全角カナ)

姓 (15文字以内) 名 (15文字以内)

・氏名が長い場合は入るところまで入力してください。
・「スペース」は入力しないでください (ミドルネームは名とつなげて入力してください)。

生年月日 (和暦)

年 月 日生

・元号を選択してください。
選択肢：平成/昭和

※誓約日は以後訂正することができません。

進学予定先情報・在学情報

B-あなたの進学予定先情報・在学情報

1. 進学予定先大学院

(1) あなたの進学予定先大学院名は 学生支援大学 ですね。

はい いいえ

(2) あなたの進学予定先課程を選択してください。

(3) あなたの進学予定先研究科を選択してください。

(4) あなたの入学予定年月を記入してください。

西暦（4桁） 2024 年 4 月 入学予定

(5) あなたの修了（見込）予定年月を記入してください。

西暦（4桁） 年 3 月 修了（見込）予定

(6) あなたの大学院進学目的と研究計画を記入してください。（全角400字以内）

2. 在学している（在学していた）学校

(1) あなたが在学している（在学していた）学校を選択してください。

(2) あなたは専攻科（上級学科）に在学しています（在学していました）か。

専攻科（上級学科） いいえ

(3) あなたが在学している（在学していた）学校名の読みの先頭1文字を選択してください。

あなたが在学している（在学していた）学校名を選択してください。

(4) あなたが在学している（在学していた）学校の学籍（学生証）番号を記入してください。

半角英数字記号

(5) あなたが在学している（在学していた）学部（科）・研究科を選択してください。

(6) あなたが在学している（在学していた）学校に入学した年月を記入してください。

西暦（4桁） 年 月

(7) あなたが在学している（在学していた）学校の卒業（予定）年月を記入してください。

西暦（4桁） 年 月 卒業（予定）

(8) あなたは現在給付奨学金を受給していますか。

はい いいえ

「はい」と答えた人は、給付奨学生番号を入力してください。

給付奨学生番号
(例：52104999999)

(9) あなたは住民税非課税世帯（市区町村民税の所得割額が「0円」）ですか。

または、修学支援新制度の授業料減免のみを利用していますか。

はい いいえ

・大学院名が正しく表示されているか確認してください。

・課程を選択してください。
・本制度対象外の課程を選択すると次の画面に進めません。再度対象者の要件を確認して下さい。

選択肢：修士・博士前期/専門職大学院(法科大学院)/専門職大学院(法科を除く)/一貫制博士/博士後期/博士医・歯・獣医・薬学(6年制学部卒)

・学部（科）・研究科を選択してください。

・選択肢として、上記(3)に入力した学校の学部（科）・研究科が表示されます。

・左記の年月と異なる場合は変更してください。

・数式・記号含め全角文字で入力してください。

・学校を選択してください。

選択肢：大学/短期大学/高等専門学校/専修学校(専門課程)/その他
・海外の大学に在学している（在学していた）方は「その他」を選択してください。

・先頭1文字を選択してください。

・学校名を選択してください。

・半角英数字や半角ハイフン(-)以外の文字が使われている場合、学校の指示に従ってください。

・学部（科）・研究科を選択してください。

・選択肢として、上記(3)に入力した学校の学部（科）・研究科が表示されます。

2.(8)、2.(9)でどちらも「いいえ」となる方は対象外です。対象要件を確認して下さい。

・上3桁、中2桁、下6桁に分けて記入してください。

・上の質問で「はい」を選択すると活性化します。
選択肢：01/02/04/08/09

※送信前に再度入力内容に間違いがないか確認してください。

※入力完了後に表示される受付番号は、表面の「受付番号メモ欄」に転記してください。

(注) 給付奨学生は非課税世帯・授業料減免利用者であっても「いいえ」を選択してください